

～欣浄寺法語メール～2018年2月～

「南無阿弥陀仏のお姿」

「お寺の御本尊阿弥陀さまの手と指は本当に美しいですね！」 「ワー、きれい！」 前者はいつもお参りにみえる高齢の男性の、後者は東京から家族と一緒に来て本堂に足を踏み入れた時の少女の言葉です。住職としてそのように仏さまと出会ってくださるのは嬉しいかぎりですが、お前は毎日そのように拝んでいるのかと自問するとお恥ずかしいかぎりです。

今月初め福井県の国道8号線で千数百台の大渋滞が発生しました。三十数年ぶりの大雪により北陸自動車が通行止めになり、多くの車が一般道に迂回したのが原因でした。連日テレビは動けなくなった車列を映していまし

た。ある中継でリポーターがトラックのドライバーにマイクをむけ「途中でUターンできなかったのですか？」と聞いたのです。天気予報からそのような決断もあってしかるべきだと考えたのは、そのリポーターだけではなかったと思います。そのドライバーは「私たちは荷物を届けるためハンドルを握っています。荷物を待っている人がいるのです。ですから戻れませんし、戻ろうとは思いません。」と応えたのです。そのようなプロドライバーの皆さんの思いを知って、延々と続くトラックの車列が違った風景に見えてきました。蓮如上人の「信心を得るとは南無阿弥陀仏の姿にであうこと、それは阿弥陀さまの願いを知ること」とお示しくくださった御文章のお言葉がよみがえってきたのでした。

・ ・ ・ 欣浄寺行事のご案内 ・ ・ ・

春季永代経 2月26日～28日午後2時

親鸞聖人750回大遠忌法要（※お稚児さん）

11月4日（日）